

2019 年 5 月 13 日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

NTT-AT、米 Wave2Wave および伯東との三社間で 光配線切替ロボット「ROME」の国内独占販売契約を締結

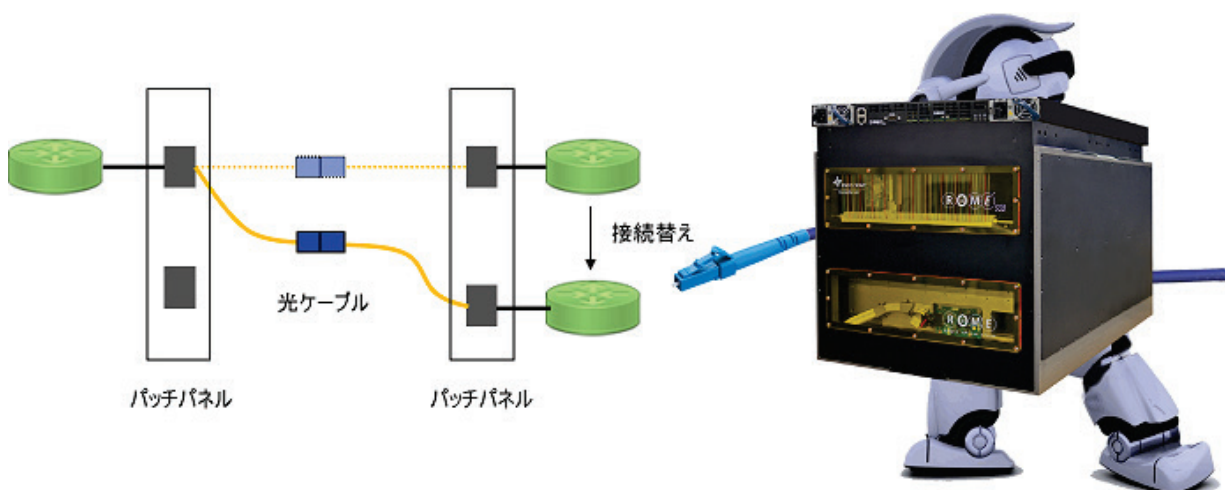
NTT アドバンステクノロジー株式会社(以下:NTT-AT、本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:木村 丈治)は、米Wave2Wave(ウェーブツーウェーブ) Solution Corporation(以下:Wave2Wave、本社:カリフォルニア州フリーモント、CEO:David Wang)社製の光配線切替ロボット「ROME」(Robotic Optical Management Engine)シリーズの販売において、輸入商社の伯東株式会社(以下:伯東、本社:東京都新宿区、代表取締役社長:杉本 龍三郎)との三社間で日本国内独占販売契約を締結いたしました。

「ROME」シリーズは、ネットワーク開発ラボおよびデータセンタ運用に必要な不可欠な機器間の配線切替をロボットによる光ケーブルのつなぎ替えで実現します。これにより、ヒューマンエラーの防止、配線管理の省力化、切替作業時間の短縮など、労働生産性向上およびコスト削減効果に貢献します。

■契約締結に至った背景

現在、ネットワーク開発ラボおよびデータセンタ運用における装置間の光ケーブルの配線作業は、主にパッチパネル上の光コネクタを人手で接続しているため、ヒューマンエラーによる事故の発生や不十分な作業履歴管理によるセキュリティレベルの低下、切替作業の長時間化などの課題があります。

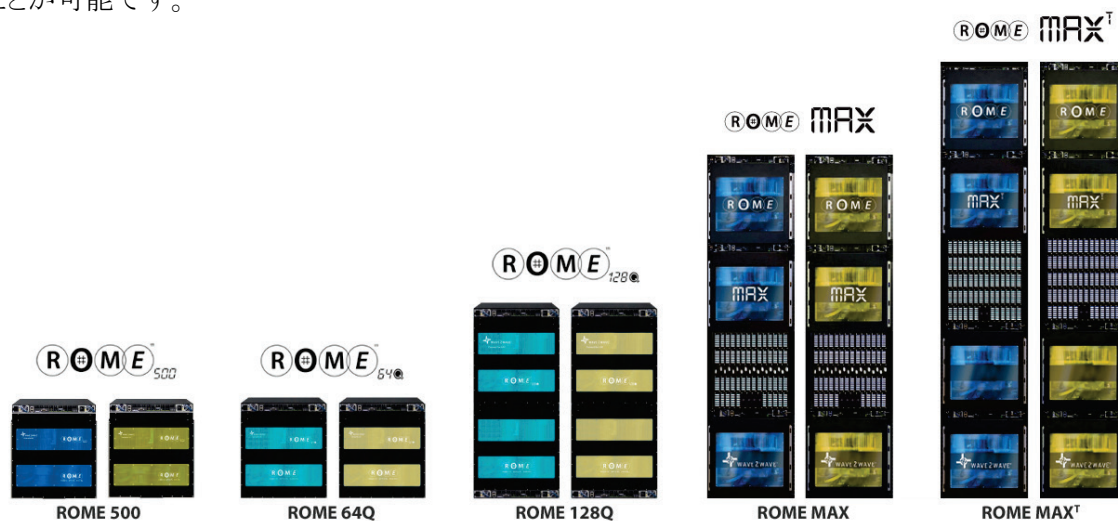
ROMEシリーズは、人手で行っていた装置間の光ケーブル配線切替をロボットによって実現することで、こうした課題を解決するとともに、エレガントな配線、配線管理の省力化、リモートでの切替変更など、今後、労働人口が減少する中で、光配線ロボットを活用した自動化により労働生産性向上に貢献することが期待されます。



NTT-ATは、ROMEシリーズの光学特性を確保するための光ケーブルの物理接続、また装置内部で絡むことのない光ケーブルの配線設計等のクロスコネクト方式に着目し、それまで国内唯一のROMEシリーズの輸入商社であった伯東とともに、NTT-ATの得意とするネットワーク市場へのプリセールスを実施したところ、現在抱えている課題の解決や導入効果をご理解いただくなど、大きな反響がありました。

■ROMEシリーズの概要

ROMEシリーズのラインナップは、メインとなるLCおよびSCコネクタを収容するROME500(512芯)のほか、主にデータセンタで利用されるMPOコネクタを収容可能なROME64Q、128Q(512芯、1024芯)、大規模収容が可能なROME MAX、MAX^T(1600芯、2000芯)を揃えており、お客様のニーズに応じて提案することが可能です。



■技術のポイント

ROMEシリーズの主な特徴は以下のとおりです。

- ROMEへの電源供給が断たれても接続性が保持されるため通信路は確保できる
- 筐体はIP60耐塵型でホコリ等の侵入を防止し、端面清掃が不要
- 独自設計のコネクタにより、震度階7の耐震性を確保
- シリーズ1000台以上の実績(米国を中心とした海外での実績)

これらの特徴により、次世代のネットワーク開発ラボやデータセンタ運用の自動化、省力化推進に貢献できる製品となっています。

ネットワーク開発ラボにおいて、開発期間の短縮および開発コストを低減するためには、開発テストの自動化やラボ管理による効率的な運用が必要となります。ROMEシリーズをラボに導入し、ラボ管理ツールと組み合わせることで、自動でテスト用のネットワークトポロジ*を構築することが可能となり、スクリプトによる自動テストの実行を夜間休日に実施することが可能となります。またテスト環境構築の速度向上、機器の利用率向上からリソースの効率化も実現することが可能です。

データセンタの運用において、従来はデータセンタ内の配線切替やサービス開通時の回線接続作業のため現地へ作業員を派遣する必要がありました。しかし、ROMEシリーズを導入すれば、リモートで配線が可能となることから、遠隔地へ作業員を派遣する必要がなくなるほか、作業員のスケジュール調整、データセンタの入館申請等、配線作業のフロー上にあるタスクをなくすことで担当者を減らすことができ、配線完了までの時間とコストを低減することが可能になります。またデータセンタ内での作業が不要となるため、セキュリティ性の向上と作業時の人、車の移動や工事に伴うさまざまな環境負荷の低減に寄与します。

■日本国内独占販売開始

2019年5月13日

なお、NTT-ATは昨年度日本国内において4台販売済みです。

■販売価格

お客様の所有する機器の数量や設置状態などに合わせて最適なお提案します。提案価格はその都度お見積りさせていただきます。

■今後の展開

NTT-ATは、ROMEシリーズを国内で独占販売するとともに、お客様への導入をサポートし、またユーザの要望に応じた製品とするため、Wave2Wave、伯東と協力して、ROMEシリーズの魅力を向上します。

【Wave2Wave Solution Corporation 会社概要】

Wave2Waveは、データセンタのケーブル配線を中心に、2003年にシリコンバレーに設立され、ロボット光スイッチプラットフォームとしてのROMEを2016年2月にリリースしました。ROME®500はコネクティビティオートメーションを可能とし、世界中のデータセンタおよび技術研究所に出荷されています。特許取得済みの技術と10年以上の経験により、業界をリードする存在です。

【伯東株式会社 会社概要】

伯東は1953年の創業以来、主に半導体や機器の輸入を手がけ、最新の情報や最先端の技術をいち早く顧客へ届ける技術商社です。IoTの先端技術を用い、スマートシティの実現に向けた半導体素子、光デバイス、組み込みモジュールを事業基盤としたソリューションをご提供しています。

【NTT アドバンステクノロジー株式会社 会社概要】 <http://www.ntt-at.co.jp/>

NTT アドバンステクノロジーは、1976年の創立以来、NTTグループの技術的中核企業として、NTT研究所のネットワーク技術、メディア処理技術、日本語処理技術、環境技術、光デバイス、ナノデバイス技術などの多彩な先端技術のみならず、国内国外の先端技術を広く取り入れ、それらを融合してお客様の課題を解決し、お客様にとっての価値を提供し続けています。

* ネットワークトポロジ:

⇒コンピュータネットワークの接続形態のことで、ネットワークにおいてPC、サーバ、スイッチ等の機器(ノード)がどのような形で接続されているかを表すこと。

※ 本文中に記載されている社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

【一般の方のお問い合わせ先】

NTT アドバンステクノロジー株式会社

グローバル事業本部 光プロダクツビジネスユニット

担当:佐伯

Tel:0422-39-8934

【報道関係のお問い合わせ先】

NTT アドバンステクノロジー株式会社

経営企画部 コーポレート・コミュニケーション部門

担当:加藤・須貝

Tel:044-280-8823